

馬の瞳、第二号を出版するにあたり、日頃A.R.Cにお過し頂いている会員さんより、第一号に関する様々な感想を頂き、スタッフ一同さらに楽しいクラブ誌にしていきたいと、励みできる所存です。私達スタッフも馬の瞳を出版する事で、日々流されがちな生活に、一つ一つ目を留める時間が増え、改めて思い起こす事、感じる事が増え充実した時間を得られるようになったと感じています。これからも馬の瞳をご愛読頂けますよう御願い致します。尚、会員さんからの情報も御寄せ頂ければ幸いです。お待ちしております。



馬の瞳

第二号
H17.7.15

馬の紹介コーナー vol.2 クリスタルハート

サラブレッド 騾 S59 57生 黒鹿毛 北海道(産)
クリスタルハート、通称クリちゃん、インドアの手前にいる小柄な彼はA.R.Cとは平成11年からの付き合いです。クリちゃんは平成6年の愛知県国体体育大会の予選会で130cmの障害競技に出場していました。
A.R.Cに来て初めてのパートナー(高田康司)を跳ねて落そうとする程のパワフルホースでした。その頃120cm~110cmの障害競技に出場、野外では素晴らしく果敢に完走し、全日本総合馬術大会、チルドレンライダー選手権で3位に入賞しました。
その後、高田元気が騎乗し、多数の優勝を獲得。高田兄弟に競技で勝つ喜びを教えてくださいました。その後練習馬となり今日に至ります。名前が表す通り繊細な心の持ち主で小さくても鋭い感性を持った馬なので、今でもレッスン中、時として、脚に反応して走り過ぎてしまうこともあります。これからもクリスタルなハートを上手にコントロールして楽しく乗馬してください



馬具のお話 vol.2

只今夏真っ盛り！じっとしていても汗をかく季節です。会員の皆さんには暑い中、乗馬を楽しんで頂いています。そこで少しでも快適な乗馬ライフを送って頂けるよう、夏用アイテムの紹介をします。
乗馬中はとにかく集中集中の連続で頭から体から汗が吹き出て来ます。レッスンが終わって下馬した時気がつけばヘルメットは汗でびっしょり、乗馬ズボンも勿論汗でベタベタです。そこでお勧めなのが夏用ヘルメットと夏用キュロットです。

夏用ヘルメット

今まで主流のベルベットタイプのヘルメットはブリティッシュ乗馬を主張するとても素敵なヘルメットです。しかし通気孔が無い為、残念ながらヘルメットの中は汗でむれてしまいます。そこで夏は通気性の良い、又は簡単に洗えたり拭くことが出来るヘルメットをお勧めします。この機会に夏用冬用とアイテムを揃えてみてはいかがでしょうか？特に子供さんは汗かきなため、お勧めです。いまでは種類も数多くあります。 ¥15,000~ ¥20,000



サマーキュロット

皆さんが愛用しているキュロットは大半がオールシーズンタイプのキュロットだと思います。オールシーズンタイプとは主に化繊が多くコットンが少ない為、摩擦に強く、耐久性に優れています。反面通気性が少し悪い為蒸れてしまいます。コットンの多いキュロットは給水性と通気性が良い為、蒸れを防いでくれます。一度はいてみると、涼しさが実感できますよ♪夏はオシャレに『サマーキュロットで乗馬』お勧めです。 ¥28,000



ボーリング大会「転がしてQ!!」

6月18日に行われたA.R.Cボーリング杯。成績の良し悪しに関わらず楽しんで頂けたと思います。(思い上がりならごめんなさい。)親睦会と言えば食事会、しかしこの度はスポコンと言いましょか？ 娯楽を通じた親睦会を開催できたと思っています。そして第一回A.R.Cボーリング杯を圧倒的な成績で優勝した『橋本昌典』君その妹であり上位ランクインした『橋本知英』さんにインタビューさせて頂きました。皆さんこの度のご参加まことに有り難う御座います。次回も皆さんが楽しめる企画を提案しますのでふるってご参加下さい。

「橋本 昌典君 インタビュー」

ボーリング大会で成績がよかったのはおそらく父の存在。父はいつも200点を普通に超えていたのでそれに追いつこうとすることから自分も上手になっていったと思います。それに、父のアドバイスも大きかったと思います。このボーリング大会(親睦会)はとても楽しかったですし優勝という成績が上げられてとてもよかったです。これからもこのようなイベントがあったら積極的に参加したいと思っています。

「橋本知英さん インタビュー」

私は、ボーリングとは、ピンを見て投げることから始まると思います。真ん中のピンを見て自分なりにまっすぐ行くように。かといって、カー杯投げると焦ってしまいガーターになってしまうので強くも無く弱くも無く。いつもくらいの強さで。でも、それよりも私の力を伸ばしてくれたのは母です。母はいつも私の直したほうが良い所を、教えてくれアドバイスしてくれました。だから私の力がボーリング大会でも出たんだと思います。大会のときも立つ位置をアドバイスしてくれたので結果が出たのだと思います。あと、家族でのボーリングではドベだったので、この大会ではドベになりたくないという強い気持ちでやったので9位と言う好成績がとれたのだと思います。私もこのようなイベントがあったら参加したいと思っています。

第10回甲信馬術大会(カテゴリーC) H17. 6. 24~26

暑い日が続く中、山梨県馬術場にて第10回甲信馬術大会が開催されA.R.Cより、会長、高田大介、間宮理恵の2選手とフェスティバル号、フィンレイ号の二頭が出場しました。8月に行われる東海ブロック大会に向けた調整試合として山梨まで足を伸ばし競技に出場しました。山梨県馬術競技場は山の上にある為、朝夕は多少涼しいものの日中は太陽の日差しが強く厳しい暑さとの戦いとなりました。戦績は次の通りです。

| | | | |
|----------|-------|----------|---------|
| 中障害D | 間宮 理恵 | フィンレイ号 | 72頭中38位 |
| セントジョージ | 高田 大介 | フェスティバル号 | 7位 |
| 第4課目馬場馬術 | 高田 大介 | フェスティバル号 | 3位 |
| セントジョージ | 高田 大介 | フェスティバル号 | 5位 |
| 第4課目馬場馬術 | 高田 大介 | フェスティバル号 | 3位 |
| 中障害D | 間宮 理恵 | フィンレイ号 | 66頭中37位 |

金城馬術部・全日本学生本選 進出決定！！

金城大学馬術部の『福山 祥子』さんが中部学生女子選手権大会に出場し見事！全日本学生本選へのキップを手に入れました！不安と重圧の中、勝利を手にした彼女からインタビューをいただきました。本選も頑張ってください。

福山 祥子さん インタビュー

中部学生女子選手権大会に出場するにあたり、私一人のために貨与馬を2頭出すことと、使役(競技のお手伝い)を2人ださなくては行けなくて、すごいプレッシャーでした。試合当日は今年一番というくらいの猛暑で、私は倒れそうでした。一回戦の馬は、私が乗る前からカリカリしていて、いざ乗ったら常足をしなくてとても不安でした。でも皆がとりあえず私を落ち着かせようとしてくれて一回戦突破できました。その後は一回戦よりは不安は無く出来ました。(くじ運も良かったんですけどね)そして2位が決ったとき本当に嬉しかったです。これも会長、奥さん、星野さん、小島さんを始めスタッフの方々、会員の皆様そして金城のみんなに支えられて2位という良い結果を出せました。ありがとうございました。



イベント告知

外乗ツアー 7/30(土)~31(日)

皆さんこんにちは、カナディアンキャンプまで残すところ2週間となりました。心待ちにしてくれている方におおまかではありますが初日のスケジュールを簡単に紹介させていただきます。

8:00 中部国際空港にて合流
9:25 中部国際空港→福岡空港へ空の旅
10:40 福岡空港到着→バスにてカナディアンキャンプへ移動します。
13:30 A班2時間外乗スタート！(カナキャン→ロイヤルホテル)
* 昼食後B班は玄海ロイヤルホテルへチェックイン
15:30 A班外乗終了、A班チェックインし温泉へ、B班玄海ロイヤルホテルにて馬乗り代わり。
15:50 B班2時間外乗スタート！(ロイヤルホテル→カナキャン)
17:50 B班外乗終了* B班ホテルへ移動し温泉へ
19:00 はま荘のバスがホテルに迎えに来ます。到着したら夕食！(はま荘 あわび亭)
そして就寝・・・
本当におおまかですがこれが大体の流れです。海の青と山の緑に囲まれて一緒に楽しみましょう♪



サマーキャンプ2005 開催前夜

星野 龍之介

先月も告知いたしましたサマーキャンプの事です。今回は、一番頭に残った思い出でプールの事をお話したいと思います。

前回は、星野、小島引率で豊山町営プールに行ってきました。子供達のお守り、二日目ともあり多少気が重くなり行きましたが、一番はしゃいでいたのは僕！？ただの町営プールかと思いきや、滑り台が結構楽しい。子供達を抱っこしながら滑ったり、寝ながら滑ったりと本当に楽しいひと時を過ごすことが出来ました。みんな、真っ黒けに日焼けし、帰りは車の中でグッタリ。でも、帰ってきた子供達はドッチボールを始めていました(笑)。今年は、どんなキャンプになるのかスタッフも楽しみです。

宗像 義明

今年のサマーキャンプ担当になりましたムーミンです。いつも馬に乗りに来てくれるみんなとこういった形で交流する機会を得られ嬉しく思っています。馬との触れ合いは決して乗るだけではない事を学び、同時に愉しんでいただきたいと思っています。プールでまだうまく泳げなければ自分が教えたく思う所存です。こう見えても中高時代は血無し河童と言われるほどの競泳妖精(スイミングムーミン)だったので基本的なイロハは心得ているつもりです。みんなで楽しいキャンプにしましょう♪



高田大介コラム「続・潤いの有る人生」

愛知観光巡りしてありますか？

JRセントラルタワーズ、オアシス21、ラシック、セントレア、アスナル金山、愛地球博、私が行ってないのは愛地球博だけです。最近の愛知県の発展振りを見張る物ばかりです。最近高田家は「釣った魚に餌をやるキャンペーン」開催中でラシックには15回以上出没して、夕食は外食が多くなっています。お金が掛かってはありますがありませんが、釣った魚に餌をやるキャンペーン開催は夫婦仲良くなるコツです。未婚の人も彼女彼氏に餌をやるの良いですよ！

高田葉子コラム「ベテランの馬達へ感謝感謝」

A.R.Cでは練習馬が多数います。初級から中級上級まで合わせるとかなりの頭数になります。その内、高齢馬もかなりいます。その為他のクラブの人からは高齢馬の多さに驚かれる事が良くあります。年を取ってからも、現役練習馬でいられるという事は、優秀な馬である証だと思います。今では若馬も沢山入ってきましたがA.R.Cで現役練習馬でいられる為には、きちっとお客様を乗せて、楽しんで頂く事が出来ないと生き残れません。高齢でも残っている馬達は選りすぐりの馬達である事を忘れないで下さいね。これからも馬の体調を気遣い、優秀な馬達を少しでも良いコンディションでケアしていきたいと思えます。会員の皆様も高齢馬と接する時は、優秀だと言うことを「ちよびり」褒めてやってくださいね。

星野龍之介のスイートメモリー「南風(恋とは)」

動物は、お腹が空く。そして、食べる。当たり前の事である。人間も動物であり、お腹が空くから、御飯を食べる。だが、人間は体だけでなく心もお腹が空くのだ。心がお腹を空くのは、ストレスだったり、寂しさだったり、孤独感だったり、その要素はたくさん有るだろう。その心のお腹を満たすのが、愛である。子供の頃、まだ小さく外界と接する事が少ない時期は、お腹があまり空かない。だから、親の愛でお腹一杯になるのだ。しかし、少し成長して、幼稚園、小学生と大きくなってくると、今までより心も成長して、もう少し心もお腹が空くようになる。そうすると、今度は友達が出来様になり、友達と遊んだり、会話をしたり、時には喧嘩もするだろうが、友情が深くなってくる。そう、友情という愛も今度は食べるようになるのだ。しかし、人間はそこでは成長は止まらず、中学生、高校生、大学生と徐々に成長してくる。もちろん体が成長すると、心も成長する。こうなると、親の愛、友情だけでは、お腹一杯にはならなくなる。だから、異性との愛に芽生え始めるのだ。もちろん、うまくいく時もあれば、うまくいかない時も有るが…。だが、こうして少なかれ遅かれ、異性との愛情を求めるようになってくる。しかし、まだ成長は止まらない。今度は、社会人になるのである。社会人になると、今まで親に守られて生きてきたのが、当然一人で生活しなくてはならなくなる。そうすると、より一層感じるようになる寂しさ、孤独感。そして、それはいつまでもたっても全てを拭い去ることは出来ず、成長する度に孤独感は強くなっていく。若山牧水の詩に「幾山川 超え去り行かば 寂しさの 果てなん国ぞ 今日も旅行く」というのがある。頑張るって山あり谷ありの人生を歩んでも、いつまでも寂しさは果てない、という感じの詩であろう。えらく共感できるものが有る。人間は、結局その孤独感から一生逃れられないのだ。その思いが、また心のお腹を最高級に空かせるようになってしまう。その穴を埋める為に、人間は最高級の愛「永遠の愛」を求めるようになるのだ。

岸野豊のマイソロジー「きっしの愛犬」

先月から犬を飼い始めました。『さくら』というすごく可愛い女の子です。が、まだ噛むし吠えるしトイレも違う所でしちゃう時もあるしで、しつけ中のヤンチャな子です。五月に生まれたばかりですが、既にクラブにいるミニチュアダックスの『つくね』の足を伸ばしたくらい大きさになり予想以上に大きくなりそうで不安です。六月の末にようやく予防接種一回目をしましたが三回目が終わらないと散歩できないので待ち遠しいです。最近大きくなってサークルから逃げ出すようになってしまいました。で、逃げ出すのに失敗して柵に宙吊りなり負傷してしまいました。まだ子供なのにショッキングな体験をさせてしまいました。まだ知らないことが殆どなので無事育つように色々教えて下さい。

小島貴志のインナースペース「王蟲(オウム)のつぶやき」

どうも、ここARCでインストラクターをしている小島です。前回の『馬の瞳』では何故か省かれてしまった”今月の名言”…最初に書かせてもらいたく思う所存であります。まあ、前回と言っても創刊だったのですが…記念すべき第1回目こそ重要だと思うので皆様方の記憶に残るような言葉であると期待しています《毎日の見直しが世界を変える》これが創刊に載る予定だった言葉です。会員さんの中にはこの元ネタが解る方もいるかも知れませんが、大いに笑って下さい。前書き？が長くなりました、申し訳ありません。いやあ、しかし愛知の夏は暑いですね、ほんとに。去年はどうやって生き延びたのか？と毎日考えております。2000年から2004年まで北海道で暮らしていたのでこのリターンは厳しいですね。静岡県は沼津出身なのですが暑がりです。この4年間でさらに磨きを掛けてしまいました。皆様方も夏バテや日射病、熱射病には気お付けましょう。脱水症状にも注意が必要です、乗り終わった後は馬もそうですが人ももしっかり水分補給をしましょう。夏になると馬を丸洗いの機会が増えると思いますが、洗う時にまず馬の後ろ側から洗ってあげましょう。右側からやるとさらに好感度アップ？します。人がプールに入るときと同じで、まず心臓から遠い場所に水orぬるま湯をかけてあげましょう。そうすれば馬に掛かる負担も減ります。馬も喜びます。私も嬉しいです。ぜひ、そうしましょう！

今月の名言……「逃げた魚は泳いでる」

伊藤大介の中部屋「俺はこうして巡って来た。vol.02」

もうこの号が発行される頃には終わっている筈ですが…いや終わっていて欲しいものですが…すっかり梅雨の季節です！今回の話が梅雨と関係あるかと聞かれると実はまったく関係ないのですが…まあ見逃してやって下さい。さて今回のお話はといいますと、もう一つの恐ろしい『存在』

恐ろしい存在といいますが、まあだいたい何処にでもいくつかはあるものでして…今回は『場長』の話をしたと思います。自分が研修に行っていたグリーンファームの場長と言うのは、強いて表現させていただくなら『だる磨』とにかくゴツゴツして顔は恐持てなもんだからほとんどヤクザさんみたいなもんでして…ですが見た目は怖い根は多分…優しくったんです。となると「何が恐ろしいんだ」となりますが、まあ最後まで読んでください。実はこの『存在』乗馬や馬乗りに関しては全くの素人さんなんです！ある時、自分が練習していると「これを跳んでみろ！」と障害を組みだしたんで恐ろしいはずの『先生』が「そんなのまだ無理です」と言ってくれた訳ですが、そんなの聞かずに『場長』が言いましたのは「大丈夫や！ガーッ！と行ってドンッ！と跳べばいいんや！」…って毎回言っていることが解らないんです、それで怒るから皆恐ろしがるんです。障害の結果とは言いますと…激しく豪快に猛烈に落馬いたしまして、ケガをしたので翌日の練習はお預けということになりました。

宗像義明の小言「装飾楽句-カデンツァー」

春には桜、夏には向日葵、秋には紅葉、冬には水仙
四季折々に揺れ動き街と野原と山々は色姿を描き咲き誇る。
景色は色彩を重ね多種多様を繰り返す、止まらぬ時を綴るが如く。
風煽げば花卉乱舞、その咲く軀は明鮮極彩、その舞う姿は優雅美麗
幽雅に咲いて、美霊に散らせ、刹那が永遠に思える程に…
舞に舞い散れ華戯装飾楽句

…堅いですね(汗)…文書…やめしょう書いていて自分が眠くなってしまふ

自分は山登りが好きです、と言いますか散歩が好きです。さらに言いますと知らない道を歩くのが好きです。

自分の知らない風景を眺めながら自由気儘に歩く。自分の中では上位に位置する娯楽です。

幼少期から今に至るまでこの探究心は衰えることを知らず自分の中に現存し、今でもそれは大きな幅を占めています。それが仇になってか子供の頃、よく迷子になり泣きながら夜遅くまで歩き回り警官に保護される事が二度三度…無謀で無計画、そして無鉄砲の三拍子。最後には父親のゲンコツが飛んでいました。(そのせいか頭が凹んでいます)

無知蒙昧に拍車を掛けたその性格は恐らく今も治ってはいないでしょう。

気が向いたらまた意味も無く歩き、知らぬ風景を探りに出向きます。

咲く花々が季節の流れを伝えてくれることでしょう。

そして道に迷って途方に暮れ、最後にや必ず泣きます…結局何が言いたいんだという突っ込みも無しです。

中島恵の「お店の紹介」

今月、変わった事がなかったので、お店の紹介を少々。

春日井にあります「ニーニャ・ニーニョ 桜小町」和風であって和風でない。手作り和風スパゲッティのお店です。店内の雰囲気もよく、何より定員さんの感じがバッチリよかったです。デートにはうってつけ、家族で行っても子供を遊ばせる部屋があり、誰が言っても楽しめるお店でした。詳しい場所はHPなどをご覧ください。

一宮・稲沢にあります「オムライスとスパゲッティの店 Kents(ケントス)」とろとろオムライスが自慢のお店です、少し値段は高くなりますが『オープンオムライス』がとっても美味しいです。お勧めしたいのは『トマトリゾットオープンオムライス』が一押しメニューです。このお店については何でも聞いてください！一宮店はグルメ通りにあります。

今回は前回よりもさらに内容のない記事ですいません。これからもぼつぼつお店の紹介をしていこうと思うのでよろしくお願い致します。

星野麻有の「水」

今回は前号の「食べ物」に引き続き、生きてく上で大切な「水」についてお話ししましょう。

近頃は梅雨の時期だというのに雨が全然降らずとにかく暑いこと！！馬たちも既に夏バテ気味です…。